

もみじ福祉会 ニュース

がんばるうや

2010年8月 第56号

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会



MOMIJI

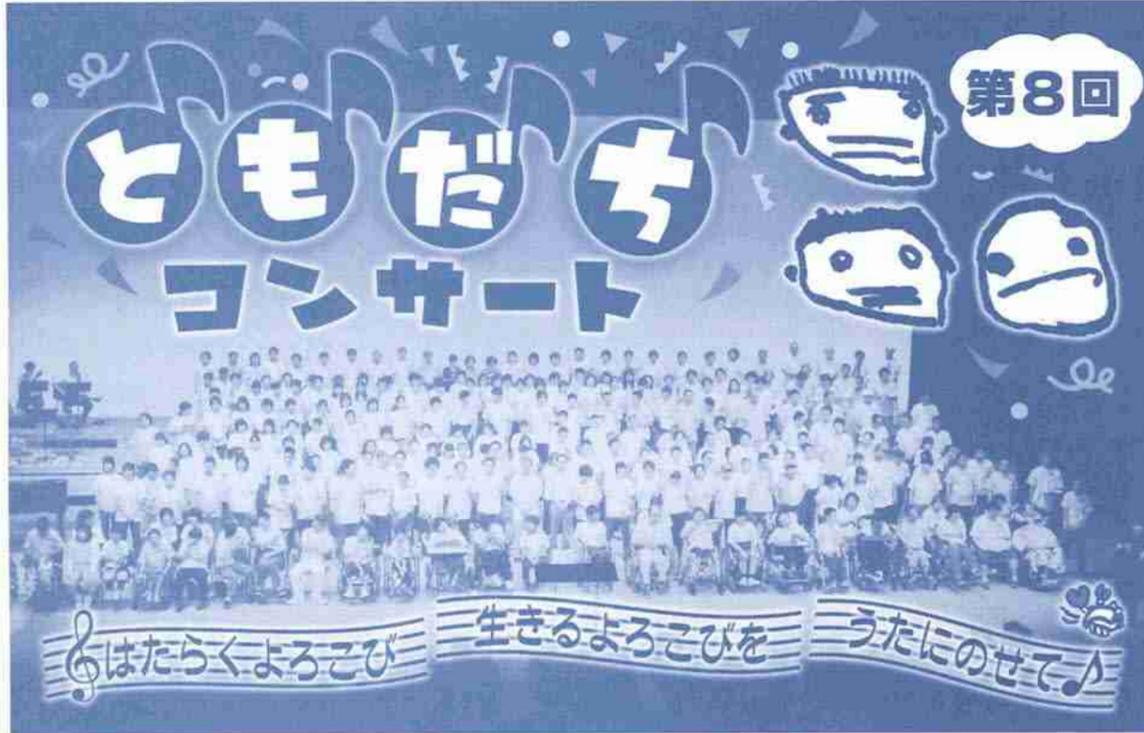
第一もみじ作業所(生介・就移) 第二もみじ作業所(生介)
 ケアホーム つばさ/たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス
 福祉ホーム 夢トピア
 もみじヘルパーステーション夢トピア
 障害者生活支援センター めーぶる
 放課後対策事業 のびのび/わくわく

〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24
 TEL.082-243-0331 FAX.082-243-0497
 HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(竹子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達保障、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。



去る六月二十日(日)、広島市文化交流会館(旧広島厚生年金会館)大ホールにて、実に六年ぶりとなる『第八回ともだちコンサート』が開催されました。もみじ作業所が一九八〇年に開所して三十周年を迎えたことを記念して開催された今回のコンサート。この三十年、本当に多くの方に支えられ、ともにここまで歩んできました。その感謝と、開所したときからずっともみじが変わらずに大切にしてきたことを、これからも大事に

歩んでいきたい。そんな思いを込めて、会場いっぱいのお客さんに届けとばかりに、おおきな声でうたいました。

ともコン史上最強!?のラインナップ。(※ともコンIIともだちコンサート)もみじ三十周年を記念して作られたオリジナルソング「明日に向かって」の合唱で華々しくコンサートが幕開け! としてもみじ福祉会関係者(仲間・職員・家族・総勢百五十名で打ち鳴らした和太鼓「意気揚々」大迫力のステージに会場が一体

となり、大きく波打つ感覚を覚えました。第一回目のともだちコンサートから関わってくださっている太鼓センターの大野正信さん作曲による『もみじええとこ囃子』。そして今までのともだちコンサートでうたわれたきた曲で三十年を振り返る『第一部 ともコンソングメドレー』へと続きました。これまでのともコンで作られ、うたわれてきたオリジナルソングは全部で六十八曲。その全てがその時々々の思いやねがい込められた大切な宝物です。

ともコンに限らず、もみじのイベントの際には、とんで駆けつけてきてくださる合唱隊のみなさんのやさしい歌声に合わせて、仲間たちもその歌の世界観を表現し、歌に力強さを加えていました。

第二部は『和太鼓』。前回のともだちコンサートにも出演してくださった今福優さんの魂の太鼓。実は、当日は別のコンサ



「合唱隊」のみなさんによる、ともコンメドレー



今福さんと11団体による「生命の詩」演奏

ト出演が決まっていた今福さん。それでも「ぜひともコンに出たいから!」とスケジュールを調整して今回出演してくださいることになったのです。うれしすぎです。感激です。

そして、会場がさらに大きく揺れた『生命の詩』全十一団体総勢百二十名の太鼓演奏。体中にドカンとぶち込まれました。太鼓の「演奏」と言うよりは、「生命の躍動と鼓動」恥ずかしげもなく言うならば「生きていく」ということの実感がそこにはありました。太鼓を打つ一人ひとりが熱く燃えだぎつていました。会場で聴いている一人ひとりがぶつ飛びました。『生命の詩』から、地に足をつけて確実に生きていく潔さを教わった気がした。そんな時間でした。

そしていよいよ第三部 合唱構成『仲間のねがい 跳べ! その先へ』。もみじの仲間、家族、

職員と合唱団、コーラス、県内の作業所のみなさん総勢二百七十三名の「ともコン合唱団」で歌い上げました。

内容は「これでいい」ではなく「これがいい」をめざしてつめていきました。三十年の振り返り、言葉では多くを語らず、うたで思いを表現する。「うたが全てを言ってくれているから」ともコンをずっと支えてきてくださり、当日も指揮をしてくださった高田龍治さんもくり返し言っていました。そして新江さんも...

♪もみじに来てから ともだちできたり、やさしいともだち大好きです。(曲みんな大好き♪一度の人生 二度目はないぜ たのしくやろう デッカカ行こう! (曲: デッカカ行こう!))

もみじがこの三十年取り組んできたこと、直面してきたこととしてどんなときも、ぶれずに仲間を真ん中にして「働くよろこび」「生きるよろこび」を大切にしてきたことを、うたとセリフで表現しました。

ともだちコンサートの取り組み

みは、もみじの実践そのものではない。コンサートがもみじだけでは成功など有り得ないのと同じように、多くの方に支えられ、多くの方とともにみじは三十年歩んできました。そしてこれからも...

もみじのしごととは「人づくり」「夢づくり」「まちづくり」「なにかまづくり」第八回ともだちコンサートの取り組みを、支援の輪を、これからのみじの実践に繋げていきたいと思えます。

来場者アンケートより

- ☆本当の「ともだち」のコンサートでした。また来ます!
- ☆みんなの思いとパワーを感じ胸があつくなりました。
- ☆みなさんの声、歌からたくさんの元気をもらいました。
- ☆みなさんの笑顔がとても素敵でした。
- ☆ボランティアの方の対応が笑顔でよかった。
- ☆また今度ひらいてほしい!

第17回 もみじ作業所まつり

今年もみんなでもみじにGO!

9月4日(土)
15:00スタート(予定)

出店
やきそば、うどん、かき氷etc.

毎年恒例バザー
遊びのコーナー

ステージゲストはお楽しみに♪
いんぐす 筏津神楽団出演予定

ヘルパー派遣事業

もみじ

ヘルパーステーション 夢トピア



ヘルパー
ステーションへ
ようこそ

「もみじヘルパーステーション夢トピア」は西区観音新町三丁目「夢トピア」の2Fにあります。

現在七名のサービス提供責任者がこの事務所で働いています。サービス提供区域は、旧市内を中心として佐伯区廿日市府中町など。現在は約四十名のヘルパーが365日稼働しています。

事務所が夢トピアの中にあるということもあり、1・2Fの福祉ホーム・ケアホーム夢トピアで生活している仲間もよく訪ねてきます。ただなんとなくのぞきに来る仲間、ヘルパー依頼を直接伝える仲間、今度のヘルパーは誰かな?と楽しみに来る仲間、もみじグッズの営業に来る仲間、など様々です。

円滑な運営を考えられてきました。夢トピア1Fの福祉ホームへは、ヘルパーが派遣されており、食事・入浴・余暇の時間などの支援を行っています。

もちろん、地域の障害がある人たちの支援も行っています。一人暮らしの方のお宅を訪問し一緒に家事をしたり、入浴支援などの居宅介護や、病院の付き添い、余暇の外出などの移動支援など、様々な支援を行っています。

また、平日の放課後や土日など障害がある児童さんの支援も行っています。公園で遊んだりお出かけをするなど個別の希望にあわせた支援をしています。基本的には移動支援なので一対一の支援を行っているのですが、大人と子どもの一対一だけの支援に限界を感じることもあります。年齢や発達段階を考えて、みんなで一緒にできる活動を提案することもあります。

昨年、買い物に行ってみるなど調理をして昼食を食べたり、粘土遊びや、公園に行き遊んだりしました。集団の中で過ごす良さも感じており、今年度もいろいろと計画できたらと思っています。



事務所に

今度のヘルパーさん、誰かな? 誰かな?~?

はじまるよ~



粘土遊び

集団のとりぐみ



真剣なまなざし

みんなて買い物行こ~



昼食づくり

ヘルパーさん大募集!
自慢の養成講座をやっています

現在は、ヘルパーを希望される方の要望にヘルパーが間に合っていない状況で、支援をお断りさせていただくこともあります。そんな事があるべく無い様になれば...との思いもあり、年に1~2回のペースで移動支援のヘルパー養成講座を行っています。講義の講師陣が充実しているのはもちろんですが、この講座の特徴は、なんとといっても「もみじ作業所」に通う仲間たちが講師を務めている点にあります。

手でだからどういった点に気をつけて支援して欲しいなどしっかり伝える仲間もおり、すごいなあ〜と感じさせられます。

養成講座を受講された人のうち、ヘルパーの仕事をした!とその後登録され、活躍してくださっている人もいます。今年度も移動支援のヘルパー講座、ヘルパー2級講座を開催する予定です。興味のある方は是非受講してください!!お待ちしております。 (問い合わせ先:もみじヘルパーステーション夢トピア 082-503-5753)



ヘルパーステーション 事務所

よろしくをお願いします!



感動をありがとう!

元NHKキャスター

丸子よう子さん



「第八回のともコン」の成功おめでとうございます!コンサートの終わってすぐにチケットを買って下さった何人もの方々から私の携帯電話に連絡が入りました。「太鼓の音は本当に体が震えた。」「初めて行ったけど、すごく元気をもらった。次回も必ず行かせてもらいたい。」「ウチの娘を連れて行くべきだった。今度は手を引張ってでも一緒に来たい。」「なんて嬉しい声の数々...。このコンサートにたずさわられたことを一番に感謝しました。その電話口で涙しました。

昨年「きょうされんの全国大会」で司会をさせていただきました縁からともコンの司会を依頼されたのですが、次回のともコンの喜びというテーマでのお話でした。作業所は仲間、職員、家族にとつてどういう場所であるべきか考えさせられました。施設、スタッフの課題では、仲間、スタッフはおたがいに尊敬を持つこととスタッフの余裕を持つことを心がけて生きたいと思いました。

二日目は分科会「ケアホームでの実践について」に参加。社会福祉法人たまご会の室宏幸氏からのレスパイト事業からケアホームへの発展経過・課題について報告がありました。当初はショートステイを希望する家族も少なく緊急時のみの対応だったこと、ショートステイ事業を

研修報告

2010年きょうされん

中国ブロック研究交流 in 鳥取

2010年6月5日(土)~6日(日)
(米子コンベンションセンター)

新しい障がい者の

未来に向かって

六月五日はきょうされん常任理事藤井克徳氏の基調報告とちいば発達クリニック院長の記念講演がありました。基調報告は、障害者権利条約ときょうされんの運動について

のお話でした。「私たちのことを私たちがぬきできめないで。」という言葉が心に残りました。運動を継続することによって相手が変わり、人がつながり、自分が変わっていくのだと感じました。

記念講演では「共に活かされ

たこと、ショートステイ事業を

(森永 隆之)

しふおんのバターケーキ
 ジャムから作りましたの
 国内産小麦を使っています

メニュー

- ◆レモン
- ◆夏みかん
- ◆きんかん

1本 400円!!

もうすぐ「梅」も発売予定!!

ジャムなくなり次第、終了ですの
 お早めに!!

●お問い合わせ●
 しふおんグループ 295-7602

お世話になったあの人へ...、気になるあの人へ...

おくりものにどうぞ♡

クッキー詰め合わせ
 1,000円(袋詰めのみ)
 1,500円 2,500円
 3,000円

クッキーの種類は
 ご要望に応じます。

●お問い合わせ●
 クッキーグループ 243-0331

行事日誌

<p>4月</p> <p>3日 新入職員研修会①</p> <p>5日 新入職員研修会②/第8回ともコン実行委員会No2</p> <p>7日 もみじミニミニバザール</p> <p>13日 ふれあいプラザ当番</p> <p>15日 広島自立支援法訴訟No6(和解)</p> <p>16日 もみじ福祉会2009年度総括会議</p> <p>17日 もみじ作業所2009年度総括会議</p> <p>19日 生活支援事業2009年度総括会議①</p> <p>ウタミよりV.O.来所(~20日)</p> <p>23日 もみじ福祉会家族会総会・例会</p> <p>26日 生活支援事業2009年度総括会議②</p> <p>29日 大朝わさま山麓祭り出店</p> <p>メーデー出店</p>	<p>5月</p> <p>3日 フラワーフェスティバル出店(~5日)</p> <p>▲フラワーフェスティバル マーガレットステージ</p> <p>9日 西区障害児子ども祭り出店(夢トピア)</p> <p>11日 ふれあいプラザ当番</p> <p>12日 もみじミニミニバザール</p> <p>13日 自治会ひまわり会総会</p> <p>15日 きょうされん県支部総会参加</p> <p>16日 もみじ福祉会内部監査</p> <p>16日 広島市障害者陸上競技大会参加</p> <p>17日 県立大母親ゼミ見学会</p> <p>西条特別支援学校より実習</p> <p>生活思想社見学会</p> <p>20日 県立北特別支援学校放課後対策事業開所式</p> <p>21日 家族会5月例会</p> <p>24日 国際大学学生見学会</p> <p>25日 もみじ福祉会第46回評議員会・第83回理事会</p> <p>26日 きょうされん全国総会参加</p> <p>27日 きょうされん国会請願行動参加</p> <p>29日 広障連総会参加</p> <p>30日 おりづる祭りステージ参加・出店</p> <p>堺町うたごえフェスティバル参加</p> <p>31日 刑務官研修来所</p>	<p>6月</p> <p>1日 江波中学校職場体験学習来所(~3日)</p> <p>広島福祉専門学校より実習(~15日) 刑務官研修来所</p> <p>4日 吉島中学校車イス体験講師</p> <p>5日 きょうされん中国ブロック大会参加(~6日)</p> <p>岡山より夢トピア・もみじ作業所見学会</p> <p>シルバーわくわく総合フェア出店 吉島町内ソフトボール大会参加</p> <p>8日 ふれあいプラザ当番</p> <p>9日 文教女子大より実習開始 ミニミニバザール(フレスタ)</p> <p>11日 知的障害者自立訓練開所式</p> <p>14日 第8回ともコン実行委員会No.5</p> <p>18日 家族会6月例会</p> <p>19日 ともコン前日リハーサル</p> <p>20日 もみじ福祉会30周年記念</p> <p>第8回ともだちコンサート</p> <p>▲ともだちコンサート</p> <p>22日 吉島小学校見学会①</p> <p>23日 吉島小学校見学会② 印刷販売グループ:原爆ドーム保存基金へ寄附</p> <p>24日 年賀寄附金配分決定通知書交付式</p> <p>第53回大都市社会福祉施設協議会広島市大会参加(~25日)</p> <p>26日 吉島学区民協よりボランティア交流来所</p> <p>28日 県立特別支援学校より職場体験学習来所(~29日)</p> <p>30日 きょうされん虹の会:はばたこう交流会参加</p>	<p>7月</p> <p>3日 もみじ福祉会後援会総会</p> <p>5日 県立特別支援学校より実習(~9日)</p> <p>6日 もみじ作業所まつり実行委員会① 市役所販売デー</p> <p>7日 もみじミニミニバザール</p> <p>8日 クラブ活動①</p> <p>12日 第8回ともコン実行委員会No.6</p> <p>13日 ふれあいプラザ当番</p> <p>15日 吉島小学校との交流会</p> <p>▲はばたこう交流会</p> <p>16日 家族会7月例会</p> <p>20日 もみじ福祉会第84回理事会(臨時)</p> <p>23日 市立特別支援学校より見学会</p> <p>24日 なかよし保育園バザー出店</p> <p>31日 きょうされん中西南ブロックボウリング大会参加</p>
--	--	--	---

夢トピアから地域へ!
 こんな支援を
 しています

当ヘルパーステーションは平成十六年二月に開設されました。もともとは、同年三月に開設された「福祉ホーム 夢トピア」の

大きくな~れ

朝のひととき

福祉ホーム 夢トピアにて

米研ぎのひととき

夕食作り

講座の中には 外社の演習の時間もあります。演習の前に、普段どんな時にヘルパー利用をしているのか、ヘルパーさんをお願いしたいこと等を話してもらっています。「野球に行つています!」「映画や買い物を楽しんでいます!」「病院くらいかな?」などみんなそれぞれ。また、「事前にどこに身障者用のトイレがあるのか、エレベーターがあるのか調べておくのも大切」「困つて協力を求めることも大切だと思ふ」など自分が感じる大切だと思ふことを話してもらっています。また、「自分から話すが苦手だからいろいろと話しかけて欲しい」など自分は何が苦

中国ブロック 研究大会に参加して

六月五日(土)、六日(日)と鳥取県米子市米子コンベンションセンターにて、きょうされん中国ブロック研究交流会が行われ、島根、岡山、鳥取、広島四県が集まりました。

一日目はきょうされん常任理事の藤井克徳さんの基調報告と院長の記念講演がありました。

藤井さんの基調報告では権利条約や障害者制度改革推進会議等の話がありました。その中で、障害者施策に費やしている日本の公費はOECD(経済開発協力機構)三十一カ国の加盟中二

十八位と低いことが報告され、弱者が守られる社会保障の必要性を改めて感じました。

しかし、こういう社会だからこそ「運動」はとても大切で、藤井さんが話された「四つの「つ」の力」(作る力・つなげる力・伝える力・続ける力)でがんばらなければいけないと決意を新たにしました。

次に浜副院長の「ともに生かされる喜び」という三十五年の精神科医としての歩みの中で感じられたこの話がありました。

自閉症の子供を持つ保護者の悩みに寄り添い、医師という立場からの子育てのアドバイスもありました。また、スタッフの

課題として、仲間・スタッフはお互いに尊敬を持って接しあうことや仲間たちから学ぶ姿勢を持つ事などの話があり、私自身の仲間の接し方を振り返る機会となりました。

二日目の分科会は六つの分科会があり、私は「仕事と工賃」の分科会に参加しました。この分科会では約二十五名の参加があり、鳥取県の「いちご広場」「ワークショップアクティブ」のレポート発表がありました。

給料を増やすことは必要だが、障害によっては「まず家から外へ出る」ことが目標の人もいて、生産性を追求すれば、病気が重くなってしまうことなどの懸念

も出されました。

鳥取県では県の方針として「工賃三倍計画」があり、年金と給料で十数万円の収入が得られるようという方針があるそうです。

が、まだまだ各作業所の自助努力に委ねられているのが実状で、もともと県独自の施策の必要性や国が工賃補填という考え方で、障害者が地域で生活できるように保障を検討していかなければいけないと思いました。

(井上佳代子)

シリーズ 障害者自立支援法 その12

新法づくりにもむけて まだまだ不安 「声」をあげ続けよう

障害者自立支援法の廃止決定を受けて発足した、内閣府の「障がい者制度改革推進会議」は六月二十八日で既に十五回を重ねました。また、その作業部会のひとつで障害者自立支援法に代わる新法づくりを検討する「総合福祉部会」も六月二十二日で既に四回を終えています。ネットでもてまも真剣でねばり強い協議が続けられており期待するところですが、

ただ、この間、自立支援法や福祉を巡って、驚きや不安を覚える次のような事態が生じており、兜の緒を締め直さねばならない危機感を感じます。

「寝耳に水」の改正法案！

一つは、改革推進会議や総合福祉部会の存在を無視して、五月三十一日に突如、議員立法の「障害者自立支援法改正法案」が衆議院本会議にて可決され、あわや参議院でも可決されそうなる事態となったことです。この度は、鳩山総理の辞任と国会会期延長なしで、結果的には審議未了・廃案とはなりませんが、関係者にとっては寝耳に水の重大な問題です。

それは、①支援法訴訟和解における基本合意や総合福祉部会の議論が無視されたこと、②「改正法案」は定率（応益）負担など諸問題を残す内容、③同法案が政争の具にされたと言える経緯、などの問題点からです。

これを知らなかった「障害者自立支援法訴訟の基本合意の完全実現をめざす会」をはじめ、諸障害者団体による緊急抗議行動が展開されました。

六月八日の国会前大集会には二千名の参加者が怒りをもって議員会館前を埋め尽くし、全国会議員への要請行動を行うとともに、以降連日の抗議行動が展開されました。全国からの抗議で厚生労働委員の議員宿舎ファックスはバンク状況となったそうです。

総合福祉部会でも同部会の議論を無視したこの間のプロセスについて、委員一同で推進会議議長に対し遺憾の意見書を提出したほか、第4回総合福祉部会でも山井政務官にこの間の経緯についての抗議と説明が求められました。

本当に、「反省を踏まえて」ほしい

ここに、支援法違憲訴訟の和解に際して交わされた「障害者自立支援法違憲訴訟原告団・弁護団と国（厚生労働省）との基本合意文書」の中の「二の二」項の文面をそのまま掲げてみます。『国（厚生労働省）は、障害者自立支援法を、立法過程において十分な実態調査の実施や、障害者の意見を十分に踏まえることなく、拙速に制度を施行するとともに、応益負担（定率負担）の導入等を行ったことにより、障害者、家族、関係者に対する多大な混乱と生活への悪影響を招き、障害者の人間としての尊厳を深く傷つけたことに対し、原告らをはじめとする障害者及びその家族に心から反省の意を表明するとともに、この反省を踏まえ、今後の施策の立案・実施に当たる。』

国及び国会議員は、この約束を再度肝に銘じて政治にあたって頂きたいと心より願います。まさに「私たち抜きに私たちのことを決めないで！」なのです。

特に、選挙終了後の臨時国会に問題の「改正法案」再提出の動きがあるようですが、国会は上記の経過と反省に立ち、現在真剣な協議が進められている障がい者制度改革推進会議と総合福祉部会の存在と議論を尊重して、賢明な判断をされるよう強く要請します。

消費税増税で 障害者の生活は...

またもう一つの不安は、この原稿は参議院議員選挙の最中に書いていますが、選挙の争点のひとつに消費税増税論議が挙がっていることです。

消費税は生活保護にも満たない収入の障害者にも等しく負担を強いる不公平税制です。また、社会保障の財源にと唱っているが、思い起こせば最初に消費税が導入された際も同じく社会保障・福祉の充実のためという名目でした。しかしその後の結末は充実どころか後退といえる実態です。しかもこの度は法人税の減税も併せて表明されており、その穴埋めに使われてしまつて前回と同じ顛末になるので

後援会コーナー

2010年度、後援会費を納入頂いている、個人・団体の皆様

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 高明 章弘 | 中井 雅吉 | 野原 俊子 | 泉谷 和彦 | 花本 可也 | 池田 光 | 合志 祥子 | 住谷 京子 | 坂井 勝幸 | 向山 嘉邦 | 山根 美奈 | 小島 貴夫 | 渡辺 久男 | 内土 津津子 | 仲本 美枝子 | 佐々木 信江 | 竹田 保枝 | 林 繁子 | 松浦 五郎 | 野津 伸哉 | 野津 訓子 | 千恵 千恵 | 小松 源次郎 | 藤原 忠彦 | 栗原 桂子 | 好江 好江 | 中島 恵子 | 田坂 善治郎 | 児玉 亜樹 | 山廣 成美 | 菅原 久美子 | 長野 厚子 | 高野 久米 | 朱美 智佳 | 仲井 サカエ |
| 常友 章弘 | 野原 俊子 | 泉谷 和彦 | 花本 可也 | 池田 光 | 合志 祥子 | 住谷 京子 | 坂井 勝幸 | 向山 嘉邦 | 山根 美奈 | 小島 貴夫 | 渡辺 久男 | 内土 津津子 | 仲本 美枝子 | 佐々木 信江 | 竹田 保枝 | 林 繁子 | 松浦 五郎 | 野津 伸哉 | 野津 訓子 | 千恵 千恵 | 小松 源次郎 | 藤原 忠彦 | 栗原 桂子 | 好江 好江 | 中島 恵子 | 田坂 善治郎 | 児玉 亜樹 | 山廣 成美 | 菅原 久美子 | 長野 厚子 | 高野 久米 | 朱美 智佳 | 仲井 サカエ | |

新しい仲間

今年特別支援学校を卒業して、三月末よりピースで働いています。みんなで歌を歌ったり、楽器を演奏したりすることが大好きです。給食も、毎日楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひします。

さなだ 真田 勝也

五月十七日からもみじにはいった佐藤勝秀十九さいです。

しごとやりたいとおもつてもみじにはいりました。ダンボールでのりづけがたのしいです。

ささくちさんとあそぶのもたのしいです。もっとあそびたいです。

3月23日より、夢トピアで働かせていただいています。入って4ヶ月、日々勉強の毎日です。まだまだ未熟ですが、優しい仲間の皆さんや先輩方に支えられながら頑張っていますので、よろしくお願ひします。

きま 木嶋 幸

3月23日より、夢トピアで働いています。まだ慣れないことも多く助けてもらうこともありますが、マイペースに少しずつでも成長していきたくので、どうぞよろしくお願ひします。

まなべ 眞鍋 由起子

4月1日より、ヘルパースタッフのサービスとして働かせて頂いています。野球場「甲子園」にも出場しました。現在は緑あって、身体障害者の野球チーム「広島アローズ」にも参加して、老体に鞭打ちながら頑張っています。こんな私ですが、よろしくお願ひいたします。

かつべ 勝部 浩美

輝け！ New Face

よろしくお願ひします！

4月21日より、夢トピアの生活支援員として働かせて頂いています。明るく、優先や先の方々に助けを求めながら、徐々に仕事に慣れていくところです。まだまだ福祉に対する知識・経験が乏しい私ですが、仲間・そのご家族の方々の支えになれるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

くわはら 桑原 淳

4月21日より、夢トピアの生活支援員として働かせて頂いています。明るく、優先や先の方々に助けを求めながら、徐々に仕事に慣れていくところです。まだまだ福祉に対する知識・経験が乏しい私ですが、仲間・そのご家族の方々の支えになれるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

くわはら 桑原 淳

4月21日より、夢トピアの生活支援員として働かせて頂いています。明るく、優先や先の方々に助けを求めながら、徐々に仕事に慣れていくところです。まだまだ福祉に対する知識・経験が乏しい私ですが、仲間・そのご家族の方々の支えになれるよう頑張っていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

まなべ 眞鍋 由起子

5月26日からC車乗員として働かせて頂いております。久々の職場復帰で緊張の毎日ですが、各添乗員さんの御指導、また見て習い、なかまの皆さんから元気をいただき、見て習い、大変楽しく過ごしています。これからよろしくお願ひ致します。

ふじた 藤田 笑子

4月から夢トピアで、仲間の笑顔に支えられながら、毎日楽しく働かせていただいております。まだまだ覚える事があり、大変ですが、いつも笑顔で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

くにまさ 國政 幸江

●訂正とお詫び
前号(4月号)の後援会コーナーにおいて「2010年度、後援会費の納入頂いている、個人・団体の皆様」は「2009年度、～」の誤りでした。